



みなかみ町社協だより

令和5年11月1日発行

第73号

ひだまり

特集

令和5年度
福祉作文・ポスター
コンクール

(2~4ページ)



小学生低学年の部
最優秀賞

桃野小学校 3年

中村青葉さん



大切にしたい



明るい未来

中学生の部 みなかみ中学校 3年

最優秀賞 番場真心さん



小学生高学年の部
最優秀賞

月夜野北小学校 5年

大西穂乃華さん

発行 ●社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会 ●会長 林 耕平
●〒379-1313 群馬県利根郡みなかみ町月夜野118番地
●☎ 0278 - 6 2 - 0 0 8 1 FAX 0278 - 6 2 - 0 0 8 3



この広報は、共同募金の配分金を一部充当し発行しています。



【第17回】福祉ふれあいフェスティバル



4年ぶりの福祉ふれあいフェスティバルの開催でしたが、当日は快晴に恵まれたくさんの方に来場していただきました。

式典では、ボランティア顕彰や在宅介護表彰、福祉功労者への感謝状贈呈と、小中学生を対象とした「福祉作文・ポスターコンクール」入選者への表彰、また令和3年度より始まった「福祉ふれあい川柳」の入選者の表彰が行われました。受賞者の方にも多くご参加いただき大変賑やかな式典となりました。

今年度は、町内の認知症カフェによる「認知症カフェイベントVOL.4」と共催し、レクリエーションコーナーや認知症の理解を深める講演を実施しました。子どもからお年寄りまで楽しめるレクリエーションなどで、皆さん楽しく運動をされていました。また、屋外には、キッチンカーを出店していただき、大変賑わっていました。月夜野ボランティア連絡協議会のチャリティーバザーでは、久しぶりの開催で沢山の物品が集まり大盛況でした。チャリティーバザー開催にあたり、皆さまに貴重な物品を寄付していただき大変ありがとございました。

「表彰者」

(敬称略)

【福祉作文の部】

◆小学生の部

- 最優秀賞 桃野小学校5年 高橋 悠真
- 優秀賞 水上小学校5年 鈴木 衣登
- 優秀賞 新治小学校5年 田村 緋慧

◆中学生の部

- 最優秀賞 みなかみ中学校1年 室橋 彩音
- 優秀賞 みなかみ中学校2年 宝利 百華
- 優秀賞 みなかみ中学校2年 鈴木 璃心
- 優良賞 みなかみ中学校2年 鈴木 心美
- 優良賞 みなかみ中学校2年 林 里胡
- 優良賞 みなかみ中学校3年 金井 香穂
- 優良賞 みなかみ中学校3年 阿部はやり
- 優良賞 みなかみ中学校3年 萩原 鈴葉

【福祉ポスターの部】

◆小学生低学年の部

- 最優秀賞 桃野小学校3年 中村 青葉
- 優秀賞 桃野小学校2年 内海 佑唯
- 優秀賞 新治小学校1年 原澤 佳楓
- 優良賞 新治小学校2年 泉 空来
- 優良賞 新治小学校3年 原澤 渚

◆小学生高学年の部

- 最優秀賞 月夜野北小学校5年 大西穂乃華
- 優秀賞 桃野小学校5年 中村 双樹
- 優秀賞 水上小学校5年 岡部 叶和
- 優良賞 桃野小学校6年 芳賀 紬希
- 優良賞 新治小学校6年 泉 花菜

◆中学生の部

- 最優秀賞 みなかみ中学校3年 番場 真心
- 優秀賞 みなかみ中学校2年 林 大義
- 優秀賞 みなかみ中学校2年 眞庭 夢禾
- 優良賞 みなかみ中学校2年 金古希愛々
- 優良賞 みなかみ中学校3年 番場 有織
- 優良賞 みなかみ中学校3年 長島 笑来

【福祉ボランティア顕彰個人】

- 大川美知子(上津)
- 栗原愛子(上津)
- 杉山久美子(下牧)
- 持木 進(布施)

【会長表彰の部】

- 雲越利雄(藤原)
- 鈴木文子(湯原)
- 関 章(新巻)

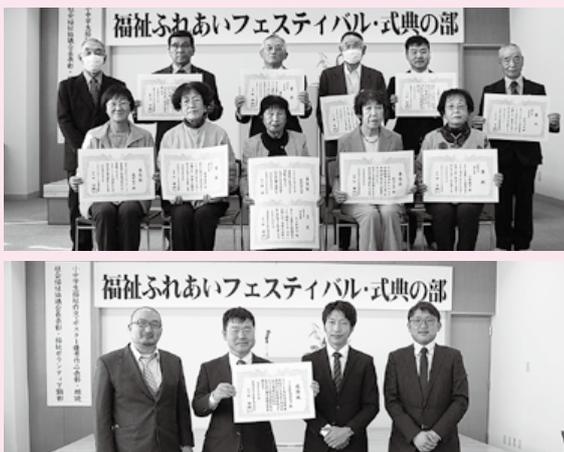
【感謝の部(寄付)団体】

- みなかみライオンズクラブ
- ミツバ労働組合利根ブロック

作文・ポスターの部 受賞者の皆さん



表彰・福祉・感謝・川柳の部 受賞者の皆さん



令和5年度 福祉ふれあい川柳 入賞者

福祉で一句!

前回のひだまりで募集した川柳の入賞作品をご紹介します。お題は「福祉ふれあいで一句」。ご応募ありがとうございました。



最優秀賞
デイサービス 待ち遠しいのよ 火・木・土
杉木輝夫 さん

優秀賞
血の通う 介護にA^{エア}I 出番なし
石坂作次 さん

優秀賞
運動で 老々介護 先送り
大川美知子 さん

優良賞
サロンはね 脳トレ貯筋 ボケ予防
渋谷典子 さん

優良賞
呆けさらば 積極参加 コミュニティー
藤田俊彦 さん

優良賞
婆が言う 「ありがとうネ」は エネルギー
原澤廣子 さん

小学生部 最優秀賞

2人のおじいちゃん

桃野小学校 5年

高橋 悠真さん

ぼくには、おじいちゃんが2人います。1人は、ぼくの家の近くにいて、すぐ会いに行けます。おばあちゃんは、ぼくが生まれる前に死んじゃったのでおじいちゃん1人で住んでいます。おじいちゃんには、1人では歩けないのでお出かけの時は電動シニアカーに乗って移動しています。あと、足が動かなくならないように毎日リハビリもしています。

ぼくは、おじいちゃんがリハビリをしている所を一度だけ見たことがあります。それは、こども園のひまわり組の時です。ぼくは、おじいちゃんがんばっています。おじいちゃんがんばっています。遠くから手をふつておうえんしたのを覚えています。おじいちゃんが歩けなくなつた時、ぼくは家にいませんでした。お父さんに「おじいちゃんは何?」と聞いたら「歩けなくなつたので入院したよ。」と言つたので、ぼくは、「歩けるようになるの?」と聞きました。お父さんは「もしかしたら歩けるようになるかもしれない。」と言いました。けれどもおじいちゃんは歩けなくなつてしまいました。けれど、元気なのでうれいんです。今は、日曜日のお昼ご飯と一緒に食べながらお話しす

るのがとても楽しみです。もう1人のおじいちゃんは、前橋に住んでいます。おばあちゃんもいます。おばあちゃんは、ぼくが遊びに行くと、からあげを作ってくれます。ぼくは、おばあちゃんからあげが大好きです。おじいちゃんも食べます。ぼくがたくさん食べていると「悠真はおれより食べるなあ。」と言います。ご飯の後にしようきをすることもありません。しよぎは前橋のおじいちゃんに教えてもらつて興味を持ちました。それでお父さんのケーキにしようぎのアプリをいれてもらいました。アプリにはお助けモードがあるので、進める所やピンチを教えてください。コンピュターと対戦できるので1人でも練習できます。家ではお父さんと対戦していますが、なかなか勝負がつかないので時間がかかります。前橋のおじいちゃんとの前勝負したら「悠真、強くなつたなあ。」と言つてくれました。ぼくは「家で、お父さんに勝つこともあるんだよ。」と言つて強いなあ。とおじいちゃんに言われてとてもうれしかったです。公園に行つたこともあったけれど、息が苦しくなつてさんそのチューブを鼻にするようになってしまいました。ぼくは、おじいちゃんと公園に行くのが楽しみでした。さびしいけれどもしよぎで対戦できるので、たくさん練習してまた、おじいちゃんに勝ちたいです。ぼくの2人のおじいちゃんには、長生きしてほしいです。

中学生
部

最優秀賞

今を大切に生きる

みなかみ中学校 1年

むろはし
室橋 彩音さん

「また明日ね」と言って別れ、翌朝「おはよう」と再会する。中学生の私にとっては、当たり前の日常です。「またね」というのは再会を約束する区切りの挨拶です。「またね」が最後のお別れの挨拶になるなんて、私は考えた事がありませんでした。

私は幼い頃から、幼稚園や学校が休みの日には、両親が経営するデイサービスセンターに遊びにいらしてました。幼い頃は、利用者さんと一緒にカルタをしたり庭を散歩したりして過ごしてました。小学校高学年になってからは、朝、お茶を入れたり食事の配膳をしたり、出来る事は手伝うようにしています。デイサービスの利用者さんは優しい方ばかりで、「今日も来てくれたんだね」「部活はどう?」「学校は楽しい?」と、私や妹、他の職員の子供達に優しく声をかけてくれます。毎週土曜日に利用されていたRさんも、私達の事をとて可愛がってくれださり、私もRさんの事が大好きで、毎週

会うのを楽しみにしていました。

80代男性のRさんは、事故で左足を失い、義足をつけて生活されていきました。明るく前向きな性格の方で、左足を失ってからも障害者スポーツ大会で優勝したり、障害者団体の役員をしたり、様々な場面で活やくされていたそうです。多くの趣味をもち、手先が器用なRさんは、私達に昔の遊びや地域の事、農業の事などを教えてくれました。「こんなに物知りな人がいるんだ」と、私はRさんの事を尊敬していました。ある冬の日、「いい物をあげるよ」と言ってお職員の子供達一人一人に竹のけん玉を作ってきてくれました。「昔はおもちゃなんかなかったから、自分でこういう物を作って遊んでいたんだよ」と教えてくれました。手作りとは思えないくらいきれいで、私はとてもうれしかったです。でもけん玉遊びがなかなか上手くできず、少し恥ずかしい気持ちになりました。Rさんは笑いながら「もっと練習しなきゃダメだな。また来週ね。」と言って、その日は別れました。私はRさんにほめてもらおうと思っ、一所懸命練習しました。

翌週、いつもの席にRさんはいませんでした。母に聞くと「Rさんは入院しちゃったんだよ」と言われました。さらに翌週、Rさんが亡くなった事を知りました。おどろきました。「また来週」と約束

したのになぜ? あんなに元気だったのになぜ? 疑問で頭の中がいっぱいになり、悲しくて仕方ありませんでした。

なぜこんなにつらく悲しい思いのする仕事をしているのか、両親に聞いてみました。すると父は「人生の99%が不幸だったとしても、最後の1%が幸せならばその人の人生は幸せなもの変わる」と言うマザー・テレサの言葉を教えてくれました。「今の高齢者は戦争を体験され、日本が豊かになるように必死に生きてこられた人達なんだ。せめて高齢になった今は、幸せな生活を送ってほしい。そんな思いでこの仕事をやっている。」と父は言いました。母は、「確かに辛い事が多い仕事だけど、デイにいる時はその人らしく楽しく過ごしてもらいたいと思っ、そして、それに仕事を通してお年寄りから学ぶ事はたくさんあるんだよ。」と教えてくれました。

私は、Rさんの死を通して、今日と同じように明日がくるとは限らない、「またね」が永遠のお別れの言葉になる事もあるという事を学びました。時間が有限であるという事を忘れず、今この場所、この時、この瞬間を自分らしく精一杯生きていこうと思っます。大好きなRさんからもらったけん玉は、私の宝物です。

みなかみ町 みんなのサロン「よってこ」大人サロン

10月2日(月) 保健福祉センター

障害のある子どもを育てている保護者や、そのきょうだい(18歳以上の方)を対象とした「大人サロン」を開催しました。この日が初めての開催でしたが、スタッフも合わせて8名が参加し、自己紹介をしながらそれぞれの家族への思いを語っていました。みんなのサロン「よってこ」では、今後も障害者とその家族、子育てに悩んでいる方向けのイベントを開催する予定ですので、ぜひお気軽にご参加ください。



★よってこ「親子サロン」

対象：障害のある子どもと保護者、子育てに悩んでいる親子
令和5年11月11日(土) 13時から
詳細については「よってこ」SNSをご覧ください
★ インスタグラム yotteko.minakami

ふれあいセンター



デイサービス
新治

外で食べる昼食は違うね



デイサービスを一歩出て屋外で食事会を行いました。当日は天気に恵まれ、爽やかな風が心地よく感じられました。周りの景色やデイで育てた色彩豊かな花を見ながらの食事は“ピクニック気分”で味も格別。「楽しかったよ」と利用者の皆さんに喜んでいただけました。



外の空気を感じて食べるご飯も良いね

ほたるの苑



デイサービス
月夜野

暑い夏を吹き飛ばせ！

朝から晩まで暑さが続いた8月、納涼祭を開催いたしました。景品の当たるくじ引きや射的、盆踊り等行いました。1週間の練習期間を設けた射的では、皆さん真剣に狙いを定めておりました。盆踊りでは『月夜野音頭』や『月夜野盆唄』を踊りました。久しぶりの盆踊りに血が騒いだのか、夢中になって踊っておられました。暑さを忘れるほどにぎやかで楽しい時間を過ごしました。



狙いに一点集中です

芸術の秋

ぴっころ
だより

先日開催された“群馬県障害者芸術文化支援センターシンポジウム”

障害福祉サービス事業所
TEL 20-2488

昨今話題になっている障害者アート。アートとして捉えると敷居が高くなってしまいますが、『感情表現の一つ』として見ると身近に感じられてきます。

今回出展したのは“書”。ぴっころらしく、みんなが自由に、思い思いの“書”をしたためました。



みんなの思い思いの書です

- ホームページ <http://www.pikkoro-minakami.com>
- フェイスブック [minakami.pikkoro](https://www.facebook.com/minakami.pikkoro)
- インスタグラム [pikkoro6156minakami](https://www.instagram.com/pikkoro6156minakami)

こぶしの里



デイサービス
水上

いつまでもお元気でいたただきたく…

利用者の皆さんお一人お一人に心を込めてメッセージカードをお贈りしました。長生きを祈念して手作りした亀のお守りも合わせてプレゼントしました。これからも皆さんに楽しくお元気でいていただきたいとの思いで職員一同から敬老の日のお祝いとさせていただきます。



敬老の日の記念にニッコリ笑顔で写真

心配ごと・法律相談日開設のお知らせ

<相談は電話などで予約してください(先着順)>

日 程	相 談 事 項	会 場
11月10日(金)	法 律 相 談	水 上
11月21日(火)	心 配 ごと 相 談	水 上
12月 8日(金)	法 律 相 談	新 治
12月19日(火)	心 配 ごと 相 談	新 治
1月12日(金)	法 律 相 談	月 夜 野
1月16日(火)	心 配 ごと 相 談	月 夜 野

☆☆予約先：社協本所 ☎ 62-0081 ☆☆

*心配ごと相談は、相談日前日正午までに予約願います。
(事前予約がない場合は開設しておりません)

相談時間：午後1時30分～4時まで
月夜野会場：保健福祉センター2階
水上会場：社協水上支所相談室
新治会場：福祉センター「のぞみ館」相談室



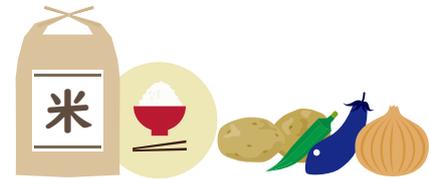
皆さまのご厚志を社会福祉事業に活用させていただきます
※9月30日受付分まで ※氏名・地区順不同

寄 付 金

- タケイ 様 …………… 100,000円

物 品 寄 付

- ミツバ労働組合利根ブロック 様 (沼田)
…LED照明・IHクッキングヒーター
- 高橋 永治 様 (月夜野) ……野菜たくさん
- 石井 守 様 (川上) ……………米60kg
- 匿名希望 様 ……………米20kg



たまには“ほっと一息”つきませんか？

介護をしている方向けのマッサージと交流の会 在宅介護者リフレッシュ事業

マッサージで体の疲れをほぐして、介護者同士の
交流会で心をリフレッシュしませんか。
皆様のご参加をお待ちしています。

対象者

ご自宅でご家族等を介護している方
(介護を受けている家族の方が入院
・入所をされている場合は除く)

日 程 【月夜野地区(会場：保健福祉センター)】…12月13日(水)
【新治地区(会場：のぞみ館)】……………11月 2日(木)、1月11日(木)

時 間 10時～12時

参加費 無料(要予約)

- 内 容
- マッサージ師による無料マッサージ
 - 介護者同士の交流や情報交換
 - 包括支援センター職員が心配事の相談を受けます
 - 希望者には送迎を行います
 - お弁当を用意します

お問い合わせ・申込

1週間前までに社会福祉協議会へ
お電話ください。

担当 みなかみ町社会福祉協議会
(杉木)

☎ 62-0081

【令和5年度歳末まごころ便】対象年齢の変更についてお知らせ

例年実施しております【歳末まごころ便】ですが、70歳以上の一人暮らし高齢者を対象にお届けしてき
ましたが、今年度より **対象年齢が75歳以上へ変更** になりました。

実施日 **令和5年12月3日(日)…水上・新治地区 12月10日(日)…月夜野地区**

該当される方でお弁当を希望する場合は、地区担当の民生委員さんへお申し込み下さい。

エコキャップ運動

ご協力ありがとうございます
令和5年9月30日現在

累計 **13,365,961**個 = **ポリオワクチン
12,311**人分相当

本 所：☎ 62-0081 FAX 62-0083
水上支所：☎ 72-4524 FAX 72-8435
新治支所：☎ 64-2366 FAX 64-2318
地域包括支援センター：☎ 62-0540 FAX 62-0083
<https://minakamishakyo.jp>
印刷：(有)コトブキ印刷 TEL 22-5400 FAX 22-5732